

効率的な行政運営を

津山再生クラブ 河本 英敏



質問 ↓ 業界では談合はごく当たり前、必要でそうする事が業界も役所も市民にも良い事だと言ってはばかりない方もあり、市民も不信とあきらめの

答弁 ↓ 発注者としては仕事に意欲を持つ業者に公正な競争で良い仕事をして欲しい。行政改革の視点からは、限られた財源、事業のコスト縮減に努め効率的に進めたい。指名委員会委員長の立場では、法律に沿って進め改善にも努める。郵便局での取り扱いに課題は残るが郵便入札を委託業務から試行したい。

安全、安心のまちづくりを

政津クラブ 田中 宣夫



質問 ↓ 安全、安心について市長の考えは。 **答弁** ↓ 行政課題は、防災、防犯などに始まり、すべての行政分野、市民生活のすべてが対象となる。市民誰でも

が安全、安心を実感でき、暮らしていけるまちづくりを進める。

質問 ↓ 高野小学校での児童転倒事故に関する対応、安全管理や教職員への再発防止指導はどうなっているのか。また、皿川に架かる橋の歩道整備は。

答弁 ↓ 施設の管理は児童の安全を最優先する。再発しないよう教育委員会と学校が連携を深め定期以外の日常点検を行い、安全管理マニュアルの見直しをする。賠償については誠心誠意の対応を行う。 通学路の高尾橋、宝来橋に路面表示で歩道部分を確保する事は可能、今後研究をする。

再開発組合の差損は

日本共産党津山市議団 末永 弘之



質問 ↓ 組合から土地開発公社が頼まれた地区外物件の土地売買に関係して、建物部分で組合に十一億円の差損が生じているが市は承知していたのか。

答弁 ↓ 土地は公社が適法に処理したが、建物は組合が独自に売買したものだ。 **質問** ↓ 救急・救命センターについて市民から不満が多く出されている。また医療ミスではないかと思える事態も生じているが市の対策は。 **答弁** ↓ 医療に対する指導は県であり、保健所に相談窓口を設けている。 **再質問** ↓ それでは市の責任がとれてない。市役所内に市民からの苦情相談窓口を設けるべきだ。

プロパティマネージメント導入の考えは

津山新星会議 吉田 耕造



質問 ↓ 「アルネ再建第三次案」の絶対条件は街づくり会社の単年度収支が黒

質問 ↓ 合併を機に、小・中学校区の整備や校名の整理をすべきではないか。 **答弁** ↓ 校名変更は、住民に愛着もあり、馴染んでいるので困難。

字になることではないか。テナント収入を増やし同時にビル管理コストの削減も図る、収益改善のプロである「プロパティマネージメント」会社導入の考えは。

答弁 ↓ 再建計画の推進が図られる事になれば、中小企業庁の制度を利用しプロパティマネージメント導入を検討し具体的に協議している。 **質問** ↓ まちづくり交付金の目的及び効果は。 **答弁** ↓ 再建案による公有化事業、商店街の空き店舗対策など中心市街地活性化が目的である。アルネ再建案とセットで議会に提出する。